

本人支援 5領域の取り組み

スマイリーハーツでは5領域に基づく
支援プログラムを組み合わせて日々の活動を行っています

5領域とは「健康と生活」「運動と感覚」「認知と行動」「言語とコミュニケーション」「人間関係と社会性」からなり、これらの領域はそれぞれが独立しているということではなく、相互に関連したり重なりあったりしています。スマイリーハーツではこの5領域に基づく支援で一人一人に合わせた課題設定を行い、出来ることから成功体験を重ね、将来社会生活に必要なスキルの習得を目指していきます。





健康と生活

1 心身の健康や生活に関する領域

- (a)健康状態の維持・改善
- (b)生活のリズムや生活習慣の形成
- (c)基本的な生活スキルの獲得



運動と感覚

2 運動や感覚に関する領域

- (a)姿勢と運動・動作の向上
- (b)姿勢と運動・動作の補助的手段の活用
- (c)保有する感覚の総合的な活用



認知と行動

3 認知と行動に関する領域

- (a)認知の発達と行動の習得
- (b)空間・時間、数等の概念形成の習得
- (c)対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得



4 言語・コミュニケーションの習得に関する領域

- (a) 言語の形成と活用
- (b) 言語の受容及び表出
- (c) コミュニケーションの基礎的能力の向上
- (d) コミュニケーション手段の選択と活用



5 人との関わりに関する領域

- (a) 他者との関わり（人間関係）の形成
- (b) 自己の理解と行動の調整
- (c) 仲間づくりと集団への参加

スマイリーハーツでは心や身体、社会生活スキルなど幅広い視点でお子様に寄り添い支援出来るよう、個々の発達の課題を5領域に分け、個別支援計画を作成しています。また支援計画の定期的な評価、見直しを行い支援の質の向上を図っています。

1 健康・生活

食事やトイレ、着替えなど、日常生活に必要な基本的な動作を習得できるように支援します。楽しく取り組めるよう褒めながら達成感を感じられる環境を整えていきます。

【具体的な活動例】

- ・ 来所時の荷物整理などのルーティン
- ・ 手洗いや手拭き動作の練習
- ・ おやつ配膳や片付けを一緒に行う



3 人間関係・社会性

- ・ 同年代の子どもたちとの関わり方を学ぶため、挨拶や順番を守る遊びを中心に活動を行い、遊びを通じて友達との関係性を築く力を養います。
- ・ ルールのある遊びの中で、お友達と協力するおもしろさの体験と習得します

【具体的な活動例】

- ・ 集団遊びでルールや順番待ちを学ぶ
- ・ みんなでおやつやごはんを作る



児童発達支援・放課後等デイサービス スマイリーハーツ

児童発達支援
スマイリーハーツ・アルファ

5 領域のつながり

4 言語・コミュニケーション

絵本の読み聞かせや、簡単な言葉を通じて言語の発達を促します。絵本を使いながら動物の名前を声に出して練習するなど、新しい言葉を覚え、言葉の使い方を学びます。

【具体的な活動例】

- ・ 簡単な言葉を覚えるカードゲーム
- ・ 「こんにちは」「ありがとう」などの挨拶の練習
- ・ 始まりの会や終わりの会でのお当番の役割



2 運動・感覚

幼児期の発達を促すため、手足を使った基本動作やバランス運動などを中心に活動を行っています。遊びの中で自然に体を動かす機会を作り、運動への興味を引き出します。

【具体的な活動例】

- ・ 転がるボールを追いかける練習
- ・ トランポリンなどを使ったバランス感覚の向上
- ・ いろいろな種類の運動を繰り返し行うサーキットトレーニング



5 認知・行動

絵本の読み聞かせや簡単な色分け・形合わせを通じて、認知的な発達を促します。視覚や量確の認知を育てる遊びを取り入れ、好奇心を引き出します

【具体的な活動例】

- ・ 色や形を覚えるブロック遊び
- ・ 動物や乗り物の名前当てゲーム
- ・ 視覚的な支援によるルーティンの確立



来所

来所したら、挨拶、荷物をしまう、手洗い、トイレ、ノートを出す、など身支度やきめられた準備を自分で出来るよう促す。

健康と生活

言語とコミュニケーション

宿題・個別課題

座って課題への取り組みを促す。個別課題には指先課題やプリントなどから書くことへのアプローチを促す。

認知と行動

言語とコミュニケーション

運動と感覚

はじまりの会

きちんと座り、集団行動への導入を促し、人の話を聞く、静かに聞くなど社会性を育む。お当番さんになると、挨拶、司会、スタッフの手伝い係等、皆の代表としての行動を促す。

健康と生活

言語とコミュニケーション

人間関係と社会性

おわりの会

お当番さんの話を良く聞く、送迎車を確認するなどの他、今日の感想を言語化、指差しなどで自分の気持ちを表現出来るよう促す。

健康と生活

言語とコミュニケーション

人間関係と社会性

具体的な支援例

スマイリーハーツでは一日の活動を通して5領域全てに取り組めるように支援しています

そうじ

感謝の気持ちや身の回りの清掃、また雑巾を濡らして絞るなどの適度な力の強弱や感覚も促す。

健康と生活

運動と感覚

人間関係と社会性

小集団あそび

他児を誘ってかるたやブロック遊びをするの中で、順番を待つ、ものの貸し借り、負けの受容など社会性や協調性を育む

人間関係と社会性

言語とコミュニケーション

認知と行動

おやつ

手洗い、順番を待つ、挨拶などの生活基本を促し、自分の食べたものの片付け、清掃、まだ食べている他児への配慮など周りの人を不快にさせない行動理解も育む

人間関係と社会性

健康と生活

言語とコミュニケーション

日々のプログラム

制作活動、運動、料理、ゲーム、ソーシャルスキルトレーニングなどのプログラムに、楽しみながらそれぞれの領域の支援を促し、月間を通じてバランス良く組み込んでいく

運動と感覚

健康と生活

人間関係と社会性

認知と行動

言語とコミュニケーション

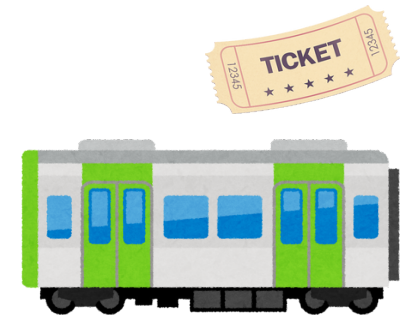
家族支援（きょうだいへの支援も含む）

面談や送迎時の引き継ぎを通じてお子さまの様子の共有や、イベントを開催してご家族同士のコミュニケーションの機会を提供します。また、毎月スマイリーハーツでの生活の様子をお伝えするおたより「スマイリーハーツプレス」の発行や、いつでも時間を気にせずご相談いただけるコミュニケーションツール（公式LINEアカウント）を活用し家族支援を強化しています。



移行支援

買い物練習、電車・バスの乗車訓練によって公共交通機関を利用する練習を実施しています。進級や進学、卒所の際には進路先に丁寧な申し送りを行うよう心掛け、安心して移行していただけるように支援します。



地域支援・地域連携

図書館などの公共の施設利用、他の事業所や市の各機関との連携、地域学校への送迎など地域との連携を大切にしています。また、地域の方々にご協力頂き、いろいろなお仕事を見学、体験させていただく機会を提供しています。（新聞屋さん、畳屋さん、相撲部屋、警察署、消防署、和菓子屋さん他）



職員の質の向上に資する取り組み

内部研修や外部研修への参加、資格取得を通じて、職員のスキル向上を図っています。



主な行事

お正月遊び、節分、ひな祭り、お花見、こどもの日、母の日、父の日、避難訓練、七夕、夏祭り、敬老の日、ハロウィン、クリスマス等、季節ごとのイベント、特に日本の伝統行事はその意味も含め楽しく参加できるように提供しています



基本情報

2025年1月作成

株式会社Fでは「まずは自分の隣の人を、そして関わる全ての人を豊かでやさしくなる地域社会をつくる」を企業理念とし、家族、一緒に働く仲間、ご利用者様、その方々を取り巻く方々までが豊かな笑顔になるよう日々行動しております

児童発達支援・放課後等デイサービス スマイリーハーツ

支援方針 第三の居場所として、安心して過ごし、日々の活動から笑顔と自信を増やしていく
営業時間 (平日) 10:00~17:30
(土曜・祝日・長期休暇) 10:00~16:00
送迎の有無 有

児童発達支援 スマイリーハーツ・アルファ

支援方針 第三の居場所として、安心して過ごし、日々の活動から笑顔と自信を増やしていく
営業時間 10:00~18:00
送迎の有無 無し